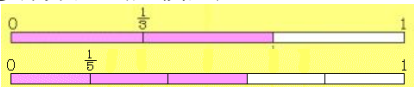




4. 本時のねらい

異分母分数の大きさを比べる活動を通して、同分母なら「単位分数のいくつ分かで比べられる。」ことに着目し、既習の「大きさの等しい分数を作るには、分母と分子に同じ数をかけたり、同じ数でわったりすればよい」ことを使って、分母をそろえて分数の大きさを比べることができ、分母をそろえることが「通分」であることを理解することができる。

5. 本時の展開（ばっちりコース）…授業者 古家

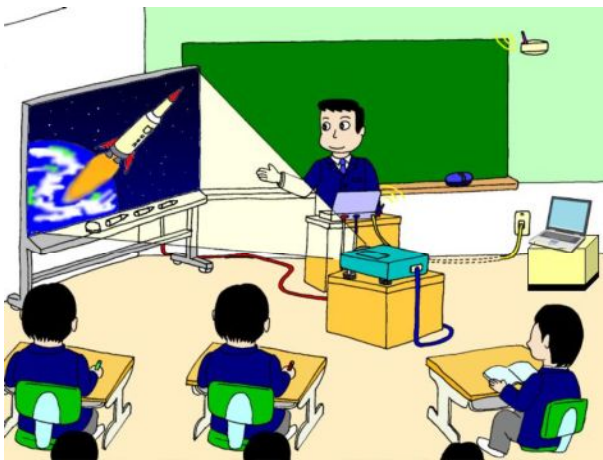
過程	児童の学習活動	集団	評価（●）と指導・援助（○）
つかむ (10分)	<p>1. 水筒の水の量比べをする場面を提示する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>3人の水とうに入る水の量の比べ方を考えましょう。 (あ) $2/3$ℓ (い) $2/5$ℓ (う) $3/5$ℓ</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> • $2/5$ と $3/5$ は、分母が同じだから $3/5$ の方が大きい。→ $2/5 < 3/5$ • $2/3$ と $2/5$ は、分子が同じだから $2/3$ の方が大きい。→ $2/3 > 2/5$ ○ $2/3$ と $3/5$ は、どうやって比べるか考える。 • 分母を同じにすれば比べられそう。 • 線分図や小数で表せば比べられそう。 	全体	<p>○比べやすいのは、どの水とうとどの水とうか着目させる。</p> <p>○デジタルコンテンツの活用 ・ $(2/5 \ 3/5) (2/3 \ 2/5)$ 等の分数を、面積図にして投影する。→①</p> <p>○前時までの学習の足跡の掲示物 ・ $1/4 \ 2/8 \ 3/12$ の大きさを小数で表したもの→②</p> <p>○大きさの等しい分数のきまり ・ 分母と分子に同じ数をかけて考えさせる。→③④</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> $\frac{\triangle}{\circ} = \frac{\triangle \times \square}{\circ \times \square}$ $\frac{\triangle}{\circ} = \frac{\triangle \div \square}{\circ \div \square}$ </div>
考えをもつ (10分)	<p>2. 本時の課題を確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>分母のちがう分数の大きさを比べる方法を考えよう。</p> </div> <p>3. 個人追究</p> <p>①線分図（面積図）をかいて比べる</p> <div style="display: flex; align-items: center;">  <div style="margin-left: 10px;"> <p>$2/3$ の方が $3/5$ よりも大きい。</p> </div> </div> <p>②分数を小数にして比べる。 $2/3 = 2 \div 3 = 0.66 \dots$ $3/5 = 3 \div 5 = 0.6$</p> <p>③分母を同じにして ④分子を同じにして $2/3 = 4/6 = 6/9 = 8/12 = 10/15 = 12/18$ $3/5 = 6/10 = 9/15 = 12/20$</p>	全体 個人	<p>○大きさを比べる方法を板書し、児童に方法を選択させ、ネームプレートを貼らせる。</p>
みつける (15分)	<p>4. グループ交流</p> <p>○お互いの考えを確かめ、分からないところを聞き合う。</p> <p>5. 全体交流</p> <ul style="list-style-type: none"> • どのやり方でも、そろえてやっている。 • 前に習った「分母と分子に同じ数をかけて、大きさの等しい分数を作る方法」でやっている。 • そろえた分母は、もとのそれぞれの分母の公倍数です。 <div style="border: 2px dashed black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>まとめ</p> <p>分母のちがう分数を、大きさを変えないで分母の等しい分数にする → 通分する</p> </div>	グループ	<p>○同じ考えの児童で自由交流をする。（自分の班や近くの子）</p> <p>○ノートを書画カメラでテレビに映して、説明させる。</p>
確かにする (10分)	<p>6. 練習問題で確かめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> • P20 りんご問題をやる。 <p>(1) $(1/2 \ 1/3) \ 1/2 = 3/6 \ 1/3 = 2/6$ (2) $(3/4 \ 5/8) \ 3/4 = 6/8$</p> <p>7. 本時の学習をふり返り、自己評価を記入する。</p> <p>①自分の考えを持てましたか。 ②自分の考えを、仲間に伝えることができましたか。 ③今日の学習が分かりましたか。</p>	全体 個人	<p>●そろえた分母が、もとの分母の公倍数になっていることが分かる。</p> <p>●2つの分母の公倍数を見つけて通分できる。</p> <p>○教師がノートを点検し、良かったことを中心にして一声かける。</p>

・板書計画

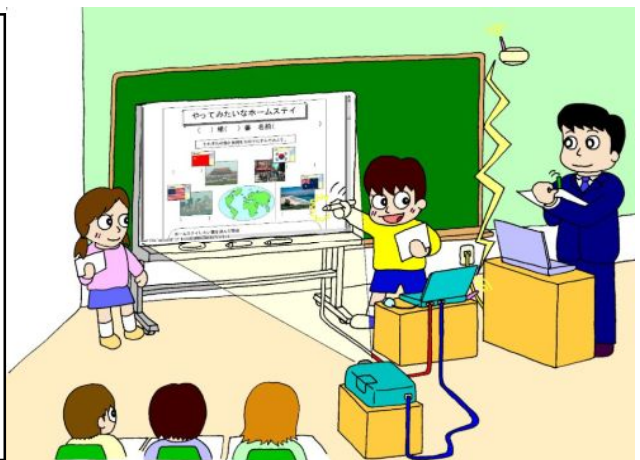
<p>6/15 課</p> <p>③ 次の㉠, ㉡, ㉢の水どうに入る水の量の比べ方を考えましょう。</p>  <p>2/5 < 3/5 分母が同じ 2/3 > 2/5 分子が同じ</p> <p>※ 2/3 と 3/5 は、どうやって比べるか</p> <p>①線分図 (面積図) ②小数にして ③分母を同じにして ④分子にして</p> <p>ネームプレートを貼る ネームプレートを貼る ネームプレートを貼る</p>	<p>①線分図 (面積図)</p>  <p>2/3 > 3/5</p> <p>②小数にして</p> <p>2/3 = 2 ÷ 3 = 0.66 … 3/5 = 3 ÷ 5 = 0.6</p> <p>③分母を同じにして</p> <p>2/3 = 4/6 = 6/9 = 8/12 = 10/15 = 12/18 3/5 = 6/10 = 9/15 = 12/20</p> <p>◎そろえた分母は、もとの分母の公倍数になっている</p> <p>分母のちがう分数を、大きさを変えないで分母の等しい分数にする → 通分する</p> <p>P 20 Q (1) (1/2 1/3) 1/2 = 3/6 1/3 = 2/6 (2) (3/4 5/8) 3/4 = 6/8</p>
--	--

○デジタルコンテンツの活用について

子ども達にとって「わかる授業」を創り出すための方策として、私はデジタルコンテンツ（コンピュータを利用した教育用コンテンツ）を教材としてよく活用している。液晶プロジェクターを使って黒板のスクリーンに拡大表示する場合とテレビに映す場合がある。[下図参照]



岡山県情報教育センターの説明図



教師が提示する活用スタイル

教師がデジタルコンテンツを提示することで、学習課題を掴ませたり、学習内容を理解させたりするための活用スタイルです。

【算数でよく使うコンテンツ】

- ・算数ワールド〇年（文溪堂）
- ・フラッシュコンテンツ（ネット上にある物）

児童生徒が提示する活用スタイル

児童生徒が自分の考えや意見を発表する際、デジタルコンテンツを提示しながら分かりやすく伝えるための活用スタイルです。

- ・書画カメラで児童のノートを投影し、考えを説明する。